

平成27年度地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業 事業概要書

申請者名: 株式会社どりーむ

事業名: 札幌サスティナブル・バイオディーゼル推進実証事業

[事業内容、目的]

本事業は昨年建設したバイオディーゼル混合燃料製造施設の本格稼動を鑑み、現在各方面に供給を行っているB5軽油が軽油強制規格を、更には混合前バイオディーゼルがJIS規格K2390の品質を年間を通して確保しているかの検証を行います。低温になる北海道では冬期間のバイオディーゼル利用は非常に困難なため、軽油にバイオディーゼル燃料を一定量混ぜて使用することで、通年利用が可能となります。今冬は札幌市内の除排雪関係重機にB5軽油が500KL以上供給される為、昨年本補助事業により設備したタンクローリーを高効率運用し、B5軽油販売流通システムを構築しながら燃料品質確認のための外部分析を実施します。これらの検証実績により、燃料利用顧客の安心につながると同時に、B5軽油の更なる販路拡大が期待できます。

※B5分析は品質確認計画に基づく定期分析であるので、本補助対象外事業です。

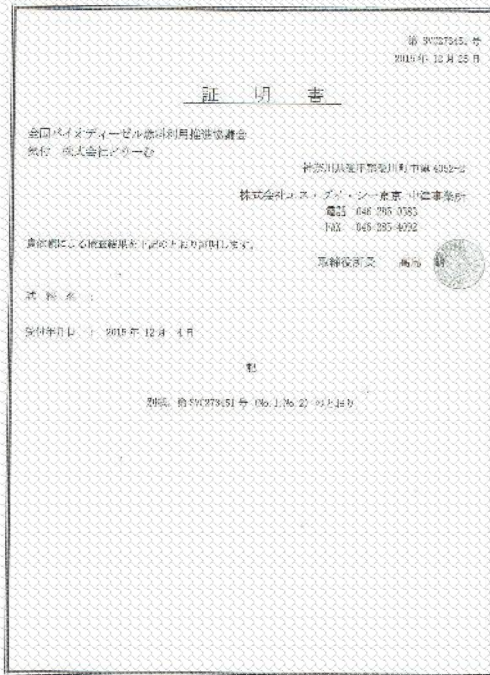
本実証事業で解決する問題と新規性

- ①バイオディーゼルFAME規格と混合軽油(B5軽油)が品確法強制規格を満たしているか外部分析を実施。
- ②各分析結果の数値が品質規格を満たしているかを検証する。
- ③冬季のB5軽油の析出物有無等、寒冷期性状について検証。
- ④札幌市内および石狩地域におけるB5軽油の流通販売システム網を構築します。
- ⑤B5軽油流通システムの構築により、循環型社会推進と温室効果ガス削減に寄与した事業を実践します。

平成27年度地域バイオディーゼル流通システム技術実証事業 事業概要書

◆ FAME規格の全26項目分析

全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会 気付 株式会社どりーむ



第 30027345 号 (06/11)

項目	全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会規格	結果	方針
比重(20°C)	0.85質量%以下	0.853質量%	EV-1402
粘度(40°C)	0.06~0.09Pa/s	0.0810 Pa/s	JIS K 2269
閃点(40°C)	2.0~6.0s/cm	3.27s/cm	JIS K 2283
引火点(40°C)(閉鎖)	15°C以上	17.0°C	JIS K 2283-3
濁度分	0mg以下	0.4不濁	JIS K 2541-5
100%揮発物の残留率(40°C)	0.06質量%以下	0.06質量%	JIS K 2576
水分	0.01%	0.01%	JIS K 2585
硫酸値分	0.02質量%以下	0.001質量%	JIS K 2577
水分価(20°C)	0.005以下	0.004	JIS K 2276
閉鎖水結晶	2mg/kg以下	0.0mg/kg	06-1062
銅酸化物(40°C)	1以下	1	JIS K 2513
酸化安定度	0hr以上	18.5hr	EV-1412
酸価	0.04質量%以下	0.026質量%	JIS K 2491
アノキド	10以下	10	JIS K 0916
メチルエステル	14質量%以下	6.9質量%	EV-1403
メタン	0.04質量%以下	0.01質量%	EV-1410
メチルジメチル	0.04質量%以下	0.10質量%	06-1405
メチルトリメチル	0.06質量%以下	0.050質量%	06-1405

第 30027345 号 (06/2)

項目	全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会規格	結果	方針
1.1.1.1.1.1	0.20質量%以下	0.040質量%	06-1405
1.1.1.1.1.2	0.06質量%以下	0.018質量%	06-1405
1.1.1.1.1.3	0.06質量%以下	0.018質量%	06-1405
1.1.1.1.1.4	0.06質量%以下	0.018質量%	EV-1408; 06-1405
1.1.1.1.1.5	0.06質量%以下	0.018質量%	EV-1408
1.1.1.1.1.6	0.06質量%以下	0.018質量%	EV-1407
1.1.1.1.1.7	0.06質量%以下	0.018質量%	JIS K 2289
1.1.1.1.1.8	0.06質量%以下	0.018質量%	JIS K 2289

以上 全頁

※無断複写転用禁止(コピーガード加工)